

2022年春 開講! /



みんなの 育休研修



すこやかな毎日、
ゆたかな人生



●「みんなの育休研修」とは

1. 育児環境を取り巻く社会課題
2. 研修の目的・背景
3. 研修コンテンツ内容
4. 研修の様子
5. 受講企業の声、受講者の声
6. 研修の形式、お申し込み方法
7. 開催までの流れ
8. よくある質問



すこやかな毎日、
ゆたかな人生



「みんなの育休研修」とは

ユニ・チャーム株式会社と江崎グリコ株式会社が提供する、
男性の育児参画推進と育休の充実を目的とした「企業向け両親学級」です。



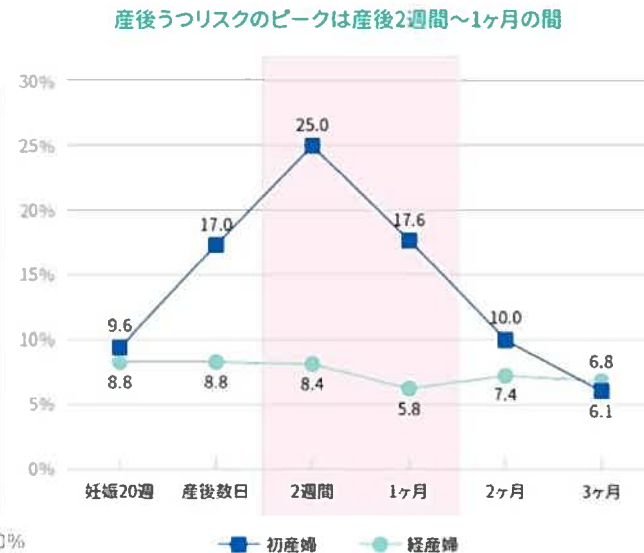
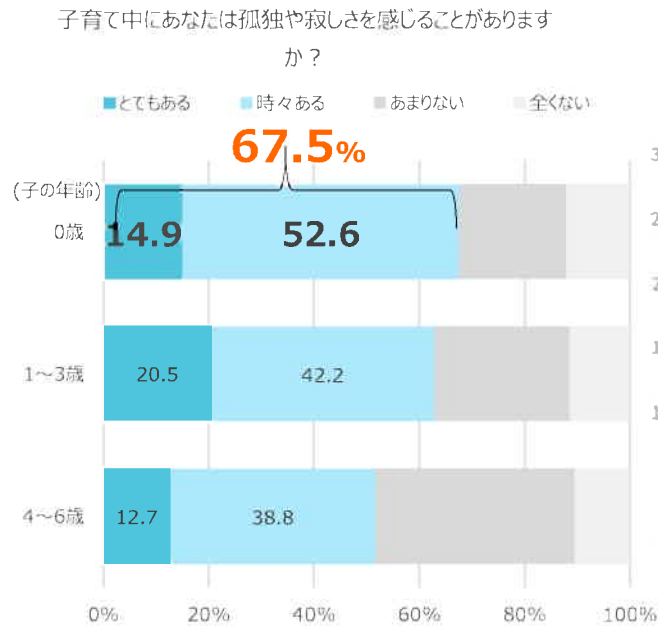
1. 育児環境を取り巻く社会問題

【マクロトレンド】育児・介護休業法の改正

母親に偏る育児負担は大きな社会課題、22年4月～法改正

ワンオペ育児という社会課題に対し2022年4月より、育児・介護休業法が施行され、父親の取得率は上昇見込。共生社会実現にむけ育児環境が大きく改善される機会。

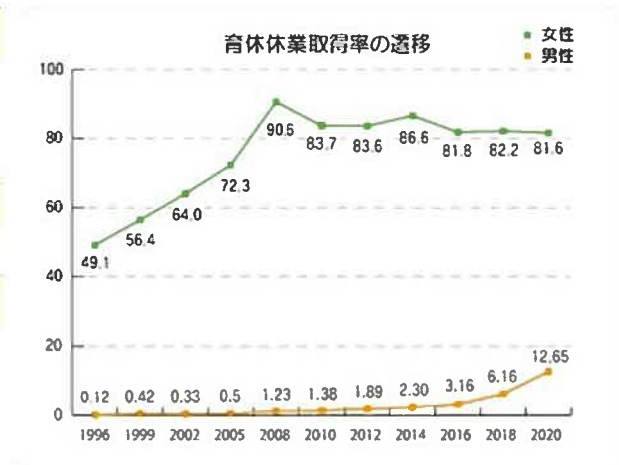
ワンオペ育児課題



出典：K.Takehara, Y.Tachibana, K.Yoshisa, R.Mori, N.Kakee, T.Kubo "Prevalence trends of pre-and postnatal depression in Japanese women: A population-based longitudinal study" (Journal of Affective Disorders, 2017)

2022年4月からの法改正

- 令和4年4月** 育児取得の働きかけ義務化
企業が従業員に育児取得を働きかける義務が課される。従わない場合は社名を公表
- 10** 非正規労働者の取得条件の緩和
雇用期間が1年以上という要件を撤廃
- 10** 男性版産休
子供の誕生から8週間以内に計4週分の休みが取れる。2回まで分割可能で労使の合意があれば休業中に就業することも可能
- 分割取得**
1回復職すると育児の再取得はできなかったが、2回まで分けて取れるようになる。男性版産休を合わせれば最大4回まで分割可能
- 5** **4** 育児取得状況の公表義務
従業員1000人超の大企業に育児取得状況の公表を義務付け



厚生労働省「雇用均等基本調査」(2020)より作成



父親育児参加による効果

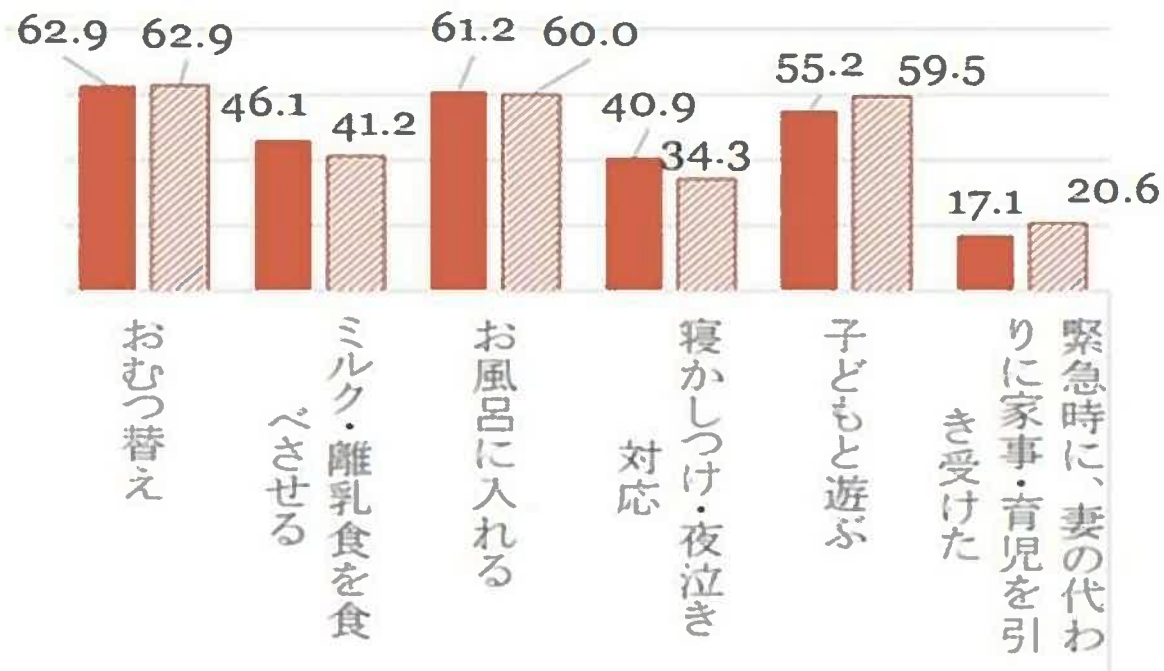
育児休業取得でなく『子供たちの健やかな成長』の為に育児環境を整え、チーム育児が重要。

男性の育児休業取得が、必ずしも男性の育児参画につながっているわけではないことが内閣府の調査から確認。育児環境改善の為に、法施行というハード面だけでなく父親の育児参画を促すことも必要。

『育児休業』=『育児参加』ではない現状

父親育児参加の動機付につながる情報提供も必要

◆第一子出生後の平日の育児参画率



データ：(2017)
内閣府経済社会総研
「男性の育児休業の取得と家事・育児参加」
© 2022 Ezaki Glico Co., Ltd. All Rights Reserved

■ 育休取得者 (n=469)
▨ 非取得者 (n=5,252)

家庭でのメリット

子どもの養育者への愛着形成
キャリアプラン・ライフプランを考える機会に
子どもの成長にも大きな影響



仕事でのメリット

生産性の向上
レジリエンスの増進
気づく力・考える力の醸成



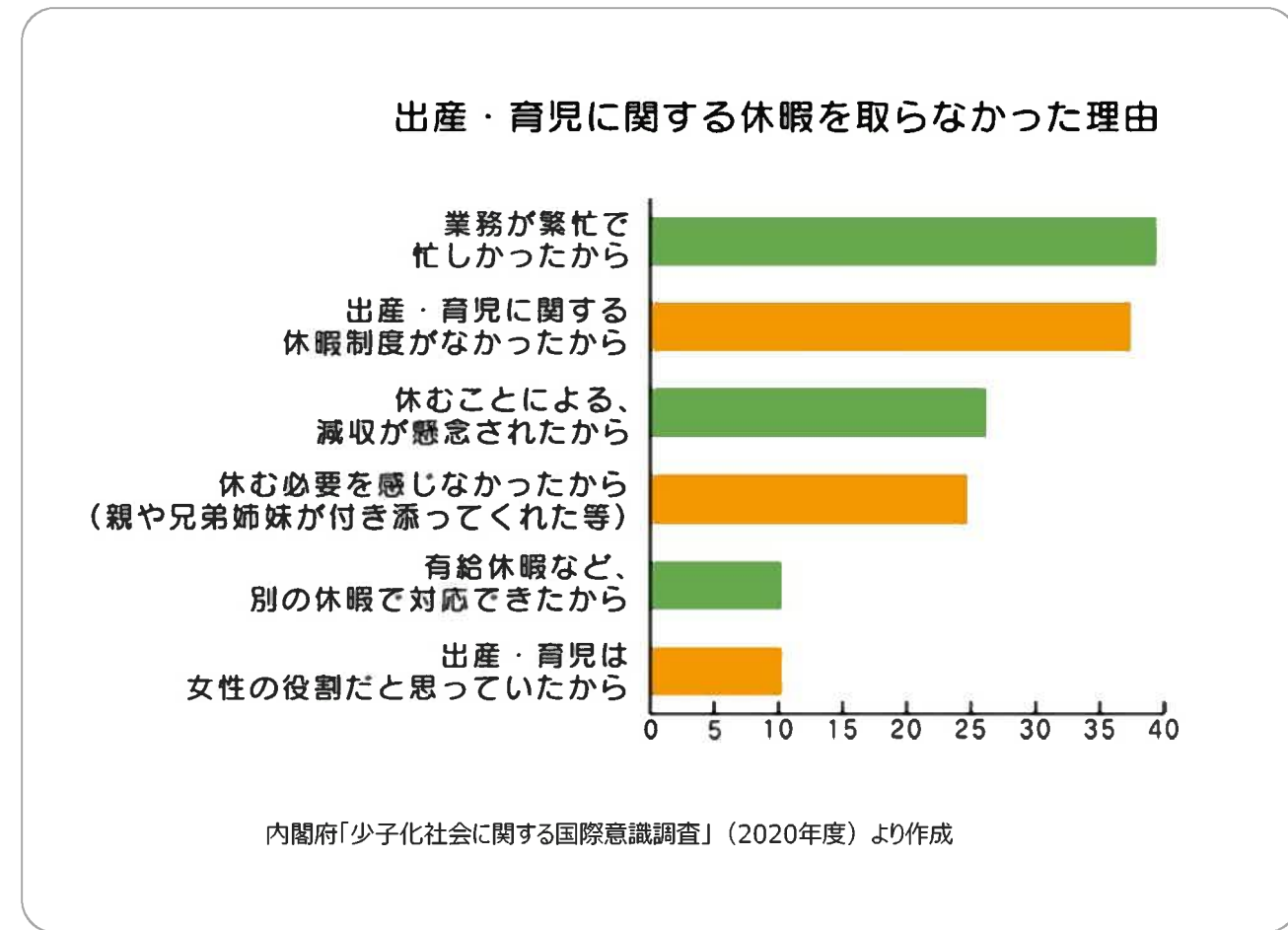
企業における男性の育児休業の取り組みが進みにくい理由 業務が忙しいことや、育児休業による収入減への不安など

業務量からの休みづらさ、育児休業に関する制度の周知不足なども、育児休業取得の阻害要因に。

出産・育児に関する
休暇制度がなかったから

業務が繁忙で休むことが
難しかったから

休むことによる、
減収が懸念されたから



2. 「みんなの育休研修」の目的と概要

【笑顔あふれる育児生活のために：「みんなの育休研修」構想】

健やかな子供の成長を実現する育休前研修プログラム



目的

①社会課題の解決：

父親の育児参加意欲を高め、赤ちゃんと育児者の笑顔があふれる育児生活による共生社会の実現。

②消費者課題の解決：

出産後即必要になる三大育児（授乳・睡眠・排泄）情報提供と模擬体験での育児課題解決。

受講者

妊娠中の方・そのパートナーの方

※産休予定者、育休予定者

方法

本プロジェクトに共感頂ける企業様での
育児休業取得者・予定者での社内セミナー

『みんなの育休研修』の定期実施による世の中への浸透。

※産休・育休取得促進とセットで、受講社員の育児知識の向上

◆『みんなの育休研修』ネーミングの想い

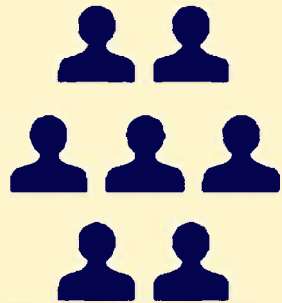
育児は、『両親』だけでなく、祖父母・隣人・友人・社会など『みんな』でチームとなり支援していくべきこと。

どこの会社でもあたり前に行われている『新入社員研修』のように、『みんなの育休研修』を

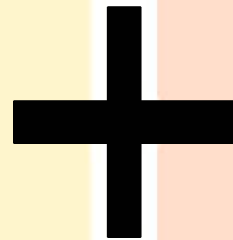
出産前に必ず受講して育児者・子供に笑顔があふれる共生社会の実現を目指してネーミング致しました。

【笑顔あふれる育児生活のために求められる『セミナー』内容】
父親の育児意義・意識向上と育児情報提供

“社会”の課題に対応した
父親の育児促進



**父親の積極的な育児休業取得
育児意欲促進の為
父親の育児の意義の情報発信支援**



消費者“個人”の課題に対応した
商品・情報による育児支援



**出産後即必要になる
主要三大育児の情報発信・体験支援**

5.研修コンテンツの説明

研修プログラム内容



1 男性育休って、なぜ必要？

育休取得を検討する男性社員に向けて、
男性育休の必要性や体験談などを発信



2 育休中、育児ってどうしたらいいの？

育休取得前の男性社員に向けて、
育休中は具体的にどのようにサポートしたらよいかのノウハウ発信

研修プログラム タイムスケジュールと担当

男性育休って、なぜ必要？ / 育休中、育児ってどうしたらいいの？【約60分】



	内容	時間(目安)	担当
1	はじめに 進行担当よりあいさつなど	3	グリコ 子育てアドバイザー
2	男性育休義務化ってどういう事？ － 制度の説明 － 利用実態	3	映像
3	育休はどうして必要なんだろう － 家庭でのメリット － 仕事でのメリット － 子どもにとってのメリット	4	映像
4	育休を取得した男性社員の声を聞いてみよう	8	映像
5	仕事の引継ぎについて	5	映像
6	まずは親になるという心構え	3	映像
7	何から始める？ － 家事育児分担シート － 負担の大きい育児ケア	4	映像
8	子育て実践①ミルクのお話し	20	グリコ 子育てアドバイザー
9	子育て実践②オムツのお話し	6	映像
10	おわりに アンケートのお願い	4	グリコ 子育てアドバイザー
		60	開催企業様からのご案内がございましたら別途お時間をご予定ください。



男性育休って、なぜ必要？

➔子ども・家庭・仕事上でのメリット解説で育休への不安を解消

育休取得はメリットいっぱい！



家庭でのメリット

子どもの養育者への愛着形成
キャリアプラン・ライフプランを考える機会に
子どもの成長にも大きな影響

仕事でのメリット

生産性の向上
レジリエンスの増進
気づく力・考える力の醸成





男性育休って、なぜ必要？

➔ 1カ月育休を取得した社員から、育休にまつわる体験を共有

育休を取得した男性社員の声



育休を取ったときのこと、
教えてください！



どんなお仕事をしているんですか？



グリコのマーケティング組織を横断して商品決裁
プロセスやプロジェクト管理と協働、予算策定など
仕組みづくりや環境づくりとその運用をしています。

江崎グリコ
マーケティング企画室
宮坂 賢 さん





育休中、育児ってどうしたらいいの？

➡妊娠中からの夫婦でのコミュニケーションについて、ポイントを紹介

パートナーと話し合みましょう

家事育児分担シート


【家事】	ビフォー（出産前）		備考	アフター（出産後）		備考
	（中心）	ふたり		（中心）	ふたり	
食卓の片付け						
食卓の片付け						
食器の洗剤						
洗濯の掃除						
風呂の掃除						
トイレの掃除						
ゴミ捨てやゴミ出し						
部屋の整理						
食料・日用品の買物						
パピー用品の準備						
【育児】						
授乳（ミルク・母乳）						
おむつ替え						
沐浴（お風呂の入浴）						
赤ちゃんの抱っこ						
赤ちゃんの寝かしつけ						
赤ちゃんのお風呂						
赤ちゃんの移動						
抱いた赤ちゃんをあやす						
産後ケア（産後ケアセンター）						
パピーシッターや保育園を探す（産後など）						
赤ちゃんの体調管理（体温、排便など）						
産後ケアの準備						

① 「減らす」
ことも意識する

② 柔軟に調整する


③ 割り込まない、
否定しない

『みんなの育休研修』プログラム：ファシリテーター 「子育てアドバイザー」資格を持つ栄養士



子育ては、最初は誰もが未経験なもの。
不安や悩みなどは、
アイクレオがサポートいたします。
お気軽にご参加ください。

いつでも、
お待ちしております♪



江崎グリコ株式会社
管理栄養士/子育てアドバイザー

講師プロフィール・紹介文・セミナーイメージ



講師紹介

江崎グリコ株式会社
栄養士／子育てアドバイザー
福田泉美



* 諸事情により講師が変更になる場合がございます。
ご了承ください。

紹介文

栄養士資格を持つ子育てアドバイザーが子育てや栄養のご相談を通じて赤ちゃんの健やかな成長とご家族様のご健康を応援しております。
アイクレオの開発やサポートに携わる社内の栄養士は、200人以上。
その全員が、子育てアドバイザーの資格を取得しています。
病院や産院、お店で、赤ちゃんやお母さんご自身の栄養相談をおこない、
赤ちゃんのすこやかな成長とご家族様の健康を応援しております。

セミナーイメージ



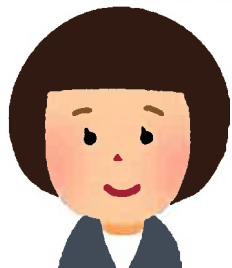
4. 受講企業様の声

■ 人事部門から

こういった研修を、育児に取り組むパートナーと一緒に、早いうちに受けて頂くことは**育児の心構えをするのにとても大切だ**と思いました。また、育児というのは両親、そして社会全体で取り組むことなので、改めて育児について考える良ききっかけとなりました。

当社も、男女に限らず育児の支援が必要と考えており、特に男性の育休取得を推進したいと思っています。社内のアンケート回答や1on1から、仕事を休むことへの抵抗感や不安があることが分かり、そういった**不安などを解消する1つの施策として、本研修の導入を決めました。**

社内での研修実施に向けて、引き続き進めていきたいと思っています。



サッポロビール株式会社
人事部 マネージャー 小山様

■ 受講者から

育休を取ることに少し引け目を感じていたのですが、後押しをしていただいたので気持ちが楽になりました。
率先して育休をとって、他の人にも取りやすいように見本となれば良いなと思います。（男性、25～29歳）



夫婦で子供を育てることに、より社会が寛容になってほしい、その助けにこの研修がなってくれるといいなと感じました。（女性、35～39歳）

おむつ替えや授乳など、育児で何をしたらいいのかが**イメージがつく**ようになった。（男性、30～34歳）



5. 研修の形式、お申し込み方法、準備いただくもの

■研修の形式

対面、オンライン、ハイブリッド（対面＋オンライン）をお選びいただけます。

※対面またはハイブリッドの場合は下記を実施企業様にてご準備ください。

- ・PC（Zoomの接続が可能なもの）
- ・プロジェクタ
- ・スクリーン
- ・長机1台（登壇者用）

対面



オンライン



■お申し込み方法

・募集方法：下記「グリコお客様センター」へお問い合わせください。

（フリーダイヤル）0120-964-369

／受付時間 月曜日～金曜日 10：00～16：00

<https://customer.glico.com/s/>

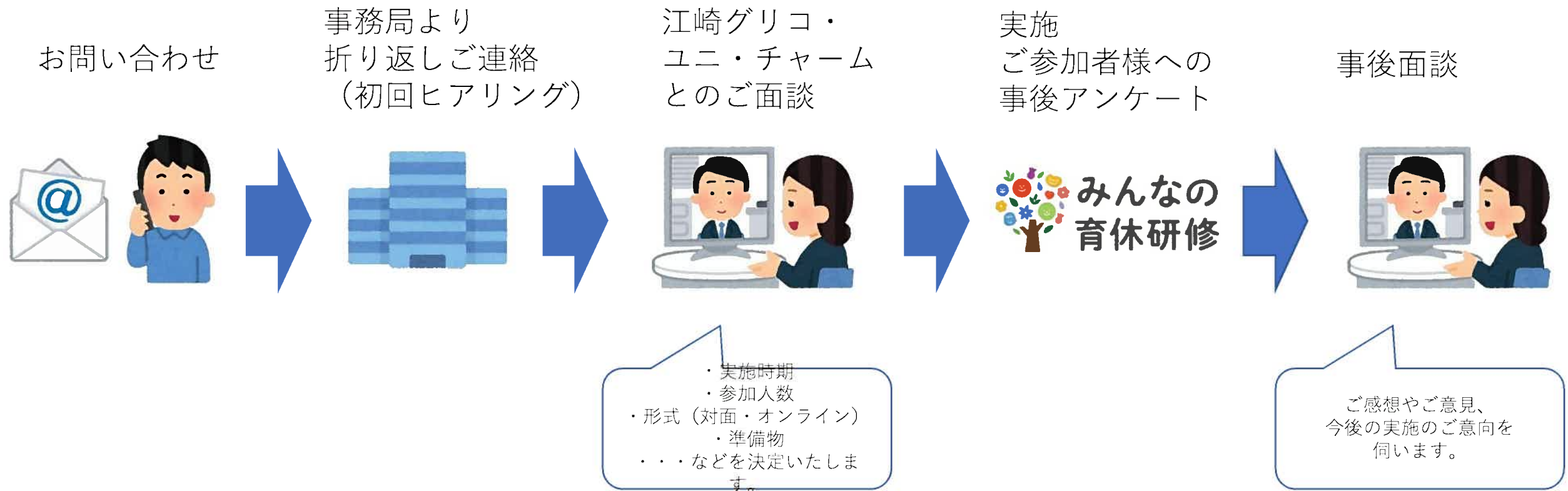
・募集条件：企業であること、研修後アンケートを実施いただけること

・実施条件：オンライン会議システム、もしくは対面実施

・実施費用：無償

6. 開催までの流れ

前ページ記載の窓口へ、お気軽にお問い合わせ下さい。
折り返し事務局よりご連絡し、実施時期などのご相談をさせていただきます。



7. よくあるご質問

お問い合わせの多い質問と回答です。解決しない場合は、事務局にお問い合わせください。



No.	質問	回答
1	企業でなくても大丈夫ですか？	官公庁・公社・団体でもお受けできます。 個人はお受けできません。
2	実施できる最少人数はありますか？	現時点では設けていませんが、場合によっては、何社か合同で行うことをご提案させていただく場合もあります。
3	実施できる最大人数はありますか？	システムや開催場所の都合上、上限は下記の通り考えております。 【オンラインの場合】 zoomミーティングの場合：100名 zoomウェビナーの場合：500名 【対面の場合】 会議室の収容人数は、各企業様の基準に準じます。
4	研修をアーカイブでいつでも見られるようにできますか？	申し訳ありませんが、アーカイブでのご提供はいたしかねます。
5	土日祝日の開催は可能ですか？	日程によっては可能な場合もありますので、事務局にお問い合わせください。
6	最短でいつから実施可能ですか？	まずは事務局にお問い合わせください。22年5月中旬より順次お打ち合わせを開始し、日程を調整させていただきます。目安として、お問い合わせ後、最短1か月程度で実施が可能です。
7	研修内容を自社向けにアレンジしてほしい	申し訳ありませんが、無償提供であるため、カスタマイズはいたしかねます。
8	事前に研修資料をもらえますか？	研修内容とは多少異なりますが、Co育てガイドブックをお渡しすることができます。研修資料のお渡しはいたしかねます。

『育休研修』が、『新入社員研修』のようにあたり前の世の中を目指して



みんなの 育休研修

ご応募、お待ちしております。